

おおつち 社協会報

No.91
2023.11

【編集・発行】
社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会
住所：岩手県上閉伊郡大槌町大町9-50
TEL 0193-41-1511 FAX 0193-41-1512

主な記事

P1 大槌町社会福祉協議会 役員紹介

P2 赤い羽根共同募金について

P3 地域活動レポート

P4 こづちちゃんが行く



表紙の写真

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まりました！

令和5年度の募金運動も、皆さまからたくさん、あたたかいご協力をいただいております。お預かりした募金については、2ページの中でご紹介していますので、ご覧ください。

～ この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。～

社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会 役員のご紹介

「大槌町社会福祉協議会」とは、誰もが安心して楽しく暮らせる「人にやさしい福祉のまちづくり」を目指し、地域の皆さんや福祉に関わる施設の職員、ボランティア、民生児童委員、行政などの協力を得ながら、共に考え、活動している公共性の高い民間団体です。

この度、大槌町社会福祉協議会の新たな役員として、次の方が選任されましたので、ご紹介いたします。

◆ 理事

役職	氏名
会長	徳田 信也
副会長	近藤 欣彌
副会長	古舘 和子
理事	植田 俊郎
理事	小國 晃也 (新任)
理事	小國 忠義
理事	栗澤 弘
理事	多田 左衛子
理事	中村 和夫 (新任)
常務理事	中村 一弘

◆ 監事

役職	氏名
監事	岩間 利夫
監事	佐々木 章夫

※役員任期について

令和5年6月23日から、令和6年度に関する定時評議員会の終結時まで。



社協会費へのご協力ありがとうございました！

社会福祉協議会会費のご協力をお願いしたところ、多くの方々にご賛同頂きました。住民の皆さまからの温かいご理解とご協力、大変ありがとうございました。

会費は、暮らしの復興に関する事業や福祉のまちづくりに活用させていただきます。

3,590 世帯

1 件

一般会費

1,787,500円

賛助会費

2,000円

災害義援金にご協力ください！

災害義援金

募金箱を設置しています！

役場保健福祉課、マスト総合窓口、一頁堂（マスト店）、小川旅館、さんずろや、三陸花ホテルはまぎく、みずかみ、おしゃっち、ねまれや、ファミリーショップやはた、セブンイレブンおおつち御社地店、上町ふれあいセンター、ますと乃湯
大槌町社会福祉協議会



【令和5年6月・7月大雨 災害義援金】

令和5年6月末からの大雨により、山口県、福岡県・佐賀県・大分県・石川県・秋田県など、全国各地で洪水災害による人的及び家屋への甚大な被害が発生しました。
主催：(福) 中央共同募金会

受付先：大槌町共同募金委員会

- 住所：大槌町大町9番50号（大槌町社会福祉協議会内）
- 受付時間：午前8時30分～午後5時（平日）

※税制優遇措置の適用対象となります。

希望する場合は、受付窓口でお申し出ください。

赤い羽根共同募金

～募金で支えられた人は
募金で支える人になる～



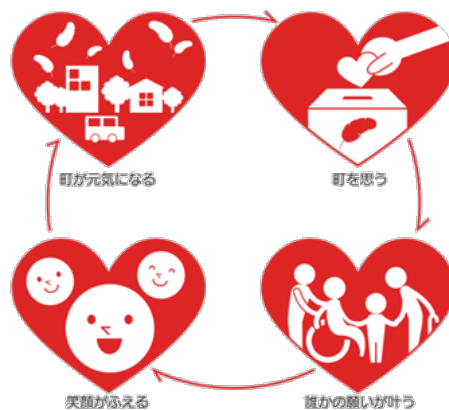
今年も10月1日から翌年の3月31日にかけて、赤い羽根共同募金が実施されます。共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。皆様からご協力いただいた募金は、令和6年度に岩手県共同募金会を通じて、地域に配分されることとなります。

みなさまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年度 募金目標額（大槌町）

2,585,000円

令和5年度 募金目標額の内訳	
全県目標額 【県内福祉施設の整備や、災害への備えのために活用されます】	879,000円
地域目標額 【大槌町の地域福祉活動を推進するために活用されます】	1,706,000円
合 計	2,585,000円



インターネットで募金ができます！

「赤い羽根インターネット寄付システム」を利用することで、故郷を離れた方、ゆかりのある地域など市町村を指定した寄付を行うことができます。



インターネット
寄付システム

～ 共同募金の使われ方をご紹介します ～



(大槌学園 防災学習「避難所立ち上げ訓練」)

●社会福祉協力校指定事業

町内の小学校・中学校・高等学校を「社会福祉協力校」として指定し、防災研究活動・地域の方々との環境整備活動・高齢者とのふれあい活動・共同募金活動など、さまざまな取り組みを通じて、思いやりのある心やボランティア精神、福祉に対する関心を高めます。

●福祉団体助成事業

大槌町の地域福祉推進のため、町内福祉団体への助成を行います。令和4年度は「大槌町老人クラブ連合会」「大槌町民生委員児童委員協議会」「大槌町身体障がい者福祉協議会」「大槌町ことばと学びを育む親の会」の4団体へ助成を行いました。



(大槌町民生委員児童委員協議会研修会)

しゃきよーの 地域活動レポート

- 社会福祉協議会の活動紹介 -

ご来場ありがとうございました!! おおつち産業まつり

令和5年10月8日(日)、大槌町商工会が主催する「第25回おおつち産業まつり」が安渡地区の大槌町海づくり記念公園で開催されました。

今年は同日、同会場内で三陸コネクトフェスティバルが開催されたことで、町内外から多くの方が訪れました。

今回も、社会福祉協議会も出店させていただき、「高齢者施設やサービス、障がいサービスの紹介」や「福祉体験(ボッチャ体験)」、令和5年6月・7月大雨災害で被害を受けた秋田県五城目町の「被災地支援物産展」と様々な企画を行いました。

また、大槌高校、大槌学園や吉里吉里学園の生徒から協力を頂き、街頭募金の呼びかけを行い、多くの方々からあたたかいご支援を頂きました。

社会福祉協議会のブースを訪れた方、物産展や街頭募金へご協力頂いた方々、本当にありがとうございました。

物産展売上・募金額のご報告

●被災地物産展 売上金

19,050円

※被災地物産展での売り上げは、被災者支援のために使われるよう支援団体へ寄付を行います。

●赤い羽根共同募金(イベント募金)

11,421円

内訳：常設募金箱 2,620円

学生ボランティアによる呼びかけ 8,801円

いま、私たちにできること

—吉里吉里学園9年生 避難所運営ゲームの体験—

社協ボランティアセンターでは、10月17日(火)に吉里吉里学園9年生を対象に、避難所運営ゲーム(HUG)を実施しました。

避難所運営ゲームでは、避難所に避難してくれる住民一人ひとりをカードに模して、体育館の図面の中に配置していくゲームです。

ゲームの中では、雨が降っている設定で行い、体験した生徒は早めに避難させないといけません。時折、発生するイベントで、「具合が悪い…」、「テントで避難したい」など避難者の一人ひとりの要望に対応しながら進めていきました。

今回の避難所運営ゲームの体験を通して、『9学年だからこそできること』や災害時に向けた平時からの取り組みについて考える良いきっかけとなりました。





今回は、8月からの1ヶ月間、大槌町社会福祉協議会へソーシャルワーク実習に来ている
岩手県立大学の^{さがえあやの}寒河江彩乃さんにインタビューを行いました。

■寒河江さんのことを教えてください。

大槌町出身の21歳です。現在、岩手県立大学の社会福祉学部3年生で、心理学や生涯発達支援などを学んでいます。

■なぜ社会福祉学部で勉強しようと思ったんですか？

大槌高校に通っていた時に、マイプロジェクトで「発達障害」について学んだことがきっかけでした。発達障害についてのアンケートや理解を深める活動を行い、より知識を深めたいと思い、社会福祉学部への進学を決めました。



■社会福祉協議会で実習して、気づいたことや感じたことを教えてください。

これまで、福祉の視点で大槌町を見た時が無かったので、大槌町という地域も多くの人に支えられて成り立っていることを知ることができました。正直、社会福祉協議会も知らなくて…(笑)、実際は私の知らないところで、色々な活動をして、知らないところで私も助けられていたんだな、と気付くことができました。



■最後に大槌町への想いを教えてください。

この実習を通して、改めて大槌の良さを知ることができたし、未だに『人と人とのつながりづくり』などの課題が残っていることに気づくことができました。

私自身の夢である『障害のある子の親をはじめ、地域で暮らす方が気軽に相談できる場づくり』に向けて、これからも勉強していきたいと思います。いつかは大槌に戻ってきたいと思っています。そのときはよろしくお願いします。

実習お疲れ様でした～。
自分の夢を叶えられるよう、がんばってください！こづちちゃんも応援してるよ！！



こづち

幸せの写真館

自転車の練習
頑張ってます♡



9月に生まれ
ました♡



投稿写真大募集!! 家族、ペット、風景など…幸せを感じるお気に入りの写真を募集しています。
※応募はこちらから →



お知らせ



日常生活自立支援事業のご案内

高齢の方や障がいのある方が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、また、それにとまなう日常的な金銭管理などを行っています。



☆対象

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方

☆主なサービス内容

公共料金等の支払い及び福祉サービスの手続き代行等

☆利用料金

相談は無料。契約後は1時間当たり1,300円

●相談日 毎週月曜日～金曜日

●時間 午前8時30分～午後5時30分

●住所 釜石市大渡町3-15-26
(※のぞみ病院8階 釜石市社協内)

●電話 ☎ 0193-31-1331 (直通)

たすけあい金庫貸付事業

●内容

たすけあい金庫貸付は、生活費や医療費などが一時的に必要な世帯にお貸しする制度です。

申し込みを希望される方は地区の民生委員、又は当協議会へご相談ください。

●対象者 町内在住の低所得者

●貸付額 1世帯1件の貸付で5万円以内

●償還期間 10ヵ月以内 ※要相談

生活福祉資金貸付制度の紹介

生活福祉資金貸付制度とは、他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し合い、無利子や低利子で資金貸付を行うものです。

ご利用いただける世帯は？

【低所得世帯】

・世帯の収入が一定基準以下の世帯

【障がい者世帯】

・障がい者世帯(知的・身体・精神)

※障がい・療育手帳の交付を受けている者の属する世帯となります。

【高齢者世帯】

・65歳以上の高齢者の属する世帯(注)所得制限有り

【生活保護世帯】

・生活保護を受けている世帯

貸付金の種類は？

- ①総合支援資金…就職までの間の生活費
- ②福祉資金…医療費用、一時的な生活費など
- ③教育支援金…進学費用、就学支度金など
- ④不動産担保型生活資金…居住用不動産を担保に生活費の借り入れを行います。
- ⑤生活復興支援資金…東日本大震災で被災した世帯に対する貸付

一人で悩まず、ご相談ください。

「くらし・しごと相談所」では仕事や金銭の悩みについて、一人ひとりの状況に合わせて、解決のお手伝いをします。

ステップ1

悩みごと、心配ごとをお聞かせください。相談支援員と一緒に課題を整理していきます。

ステップ2

課題を解決するためのプランを作りましょう。具体的な目標を一緒に考えていきます。

ステップ3

課題を解決しながら、生活の安定・自立を目指しましょう。目標が達成できるまでサポートします。
※必要に応じて専門機関などにおつなぎし、連携してサポートします。

各種窓口への同行、手続きの支援、申請書などの記入サポート、生活や家計の見直しなど、一人ではどうしてよいか分からないことをお手伝いします。

大槌町社協 くらし・しごと相談所

電話 0193-42-4355

FAX 0193-41-1512

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

(土日・祝祭日・年末年始を除く)

～ご寄付のお知らせ～

令和5年6月から令和5年9月までの受付分をご紹介します。ご支援いただきました皆さまありがとうございました。(敬称略)

【寄贈物品一覧】

- (株)薬王堂 大槌上町店 … マスク7枚入り×400袋
- 三浦 眞喜 … タオル30枚、バスタオル10枚、タオルケット1枚
鍋敷き7枚、キーホルダー・ストラップ20個
- (公財)釜石地区法人会 青年部会 … 車椅子2台

大槌町社協ホームページ情報

町民の皆様には社会福祉協議会として、よりよい情報をお届けできるようホームページを開設しています。パソコン、携帯電話などでご覧ください。

携帯サイト

携帯電話でもサイトの一部を公開中です。



<http://www.otsuchi-shakyo.jp/>

編集後記

秋の深まりを感じながら、冬の足音もすぐ近くまで感じられるようになってきましたね。
今年も「食欲の秋」のおかげで、私の身体はまた一回り大きくなりました。これからやってくる冬に備え、防寒着のサイズアップが必要です(私の懐は、早くも極寒状態です)。
穏やかな気候で、年を越せますように。